

ささだ あつし
笹田 淳

双新電子 代表取締役 CEO

昭和 40 年（1965）、東京都生まれ。
双葉高、東京職業訓練大学校（現・職業能力開発総合大学校）を卒業後、
トヨペットサービスセンター TRD に入社し、レーシングカーを設計する。
1995 年に退社後、モーターショー用車両を設計する個人事務所を立ち上げた後、
1998 年に父親の先代社長が亡くなったことを受け、社長に就く。現職。

東日本大震災、東京電力福島第一原発事故によって、本社機能を
いわき市に移していますが、2022 年 3 月には再び、双葉の地に戻ります。
福島県浜通り地域では、福島イノベーション・コースト構想や
いわきバッテリーパレー構想など新しい産業を創出する動きが活発化しています。
原発事故によって町の大部分が帰還困難区域になってしまった双葉町。
そんな窮地から未来につながる、次世代産業を発信することが私たちの使命です。
弊社では特殊自動車設計・開発およびワイヤーハーネス製造のほか、
EV ミニカー・E-バイクなど次世代モビリティの開発・設計・企画に注力しています。
限られたエネルギーを有効的に使い、地球と継続的な共存を
考えなければならない現代。エネルギーというものに対して敏感なこの町だからこそ、
エネルギーに関わる産業は復興への力となり、発信力にもつながります。
「双葉町からも先端産業が生まれる」という未来をつくりたい。
その口火を切る決意です。
双新電子は、母の実家がある双葉町を好きになった父が立ち上げた会社です。
たくさんの方たちに支えられながら、地域に尽くしてきた父親でした。
その想いを受け継ぎ、新しいまちづくり、双葉町の魅力づくりに尽くしたいと考えます。



閉鎖中の双葉町松倉の本社工場